

■事前レポート

下記3冊の課題図書のうち1冊を読み、その感想と「新潟の現場で何を学びたいか」をA4判2枚程度にまとめて、8月24日までに事務局に提出してください。

<課題図書>

関礼子 『阿賀の記憶、阿賀からの語り—語り部たちの新潟水俣病』新泉社

斉藤恒 『新潟のメチル水銀中毒症 その教訓と今後の課題』文芸社

坂東克彦 『新潟水俣病の三十年—ある弁護士の回想』日本放送出版協会

■事前学習会

- 1) 日時 2018年8月28日（火）10:00～15:30
- 2) 場所 立教大学 5号館 5210教室
- 3) 講師 関礼子先生（立教大学）、高田研先生（都留文科大学）
- 4) 内容 新潟水俣病に関する講義と、参加者の問題意識の共有（グループわけ）

■公害スタディツアー スケジュール（予定）

<1日目>

- 8:00 新宿駅西口集合
14:00 開会
・新潟県立人間と環境のふれあい館 見学
・公害被害者のお話
・新潟水俣病を診察してきた医師のお話
夜： 交流会

<2日目>

- 午前： フィールドワーク（鹿瀬周辺）
午後： グループに分かれて聞き書き（患者宅、医師・支援者、弁護士、ケア施設）
夜： グループごとに聞き書き内容のまとめ作業

<3日目>

- 午前： グループに分かれて聞き書き（医師、弁護士、行政）
午後： ミニフィールドワーク
夜： グループごとに発表準備

<4日目>

- 午前： 発表会、振り返り
14:00 閉会、現地解散
19:30 新宿駅解散

■事後レポート

グループ毎に聞き書きの内容を文字起こしし、まとめて提出していただきます。

（11月頃締め切り予定）